

2019年度年間事業計画書

郷土愛発信委員会

担当副理事長：長 島 正 太 郎 印
委 員 長：川 崎 圭 印
副 委 員 長：瀬 川 裕 印
運 営 幹 事：平 石 和 隆 印

運 営 方 針

佐世保には米軍と共存するまちという特色があり、普段の生活の中でも、アメリカの文化、食、人を身近に感じる事ができるという魅力を持っています。このまちがさらに発展していくためには、その魅力を広く発信することで多くの方に関心を持っていただき佐世保を訪れてもらい、また市民の皆様にはその魅力を再認識していただき郷土愛を育む機会が必要です。

まずは、市民や行政、各種団体が行う事業に全会員が率先して参加することで、市民に対して地域のリーダーとしての存在感を強く示します。そして、佐世保が持つ特色について改めて理解を深め、その魅力を多くの方々に伝えるために報道機関や企業と協力しながら、様々な手段を用いて広く発信します。また、米海軍関係団体と積極的にコミュニケーションを取ることでより良い協力関係を構築し、LOMにおいては事業の計画を全体でしっかりと共有することで全会員が一丸となり、日米連携して市民を巻き込んだ事業を展開します。委員会では、誰もが楽しめるイベント開催に向けて綿密に計画を立て、佐世保の魅力が溢れる事業を実行します。そして、事業を運営する中でメンバー一人ひとりに担当を決め、その役割を全うし、報告・連絡・相談をしっかりと行うことで連帯感が増し、結束力の強い委員会を作り上げます。委員会メンバーが協力し合う事で一丸となり、各委員会が行う事業にも積極的に参加することで絆を育み、LOMを盛り上げ団結させて、佐世保のまちを巻き込んで盛大に佐世保の魅力を発信します。

活動を通してより多くの人々にこのまちの魅力を知っていただき、たくさんの方々に訪れてもらうことで経済が成長し、市民がこのまちへの郷土愛を育むことで住み暮らしたいと思っただき、来たい住みたい日本一SASEBOを実現します。

事業項目	趣旨・内容・実施予定
<ul style="list-style-type: none">・会員拡大・日の丸大行進・空き缶回収キャンペーン・対外事業	<ul style="list-style-type: none">・会員の拡大活動（通年）・参加支援（建国記念の日 2月11日）・参加支援（6月）・アメリカンフェスティバルの企画・運営（8月）